

十月二十二日

最近轉進に当りてより連日秋日和の快晴です

二、三日間滞在なれば久しぶりに故國への便り、又洗濯等で大急がしです

でも快晴の秋空の下に○河畔ハシにたたずみて居ると全く大陸氣分、のんびりとして幾時間かを過すごす事もあります

今曉五時頃銃砲聲の音に故國の夢破られて飛起きました

出動

直ちに非常呼集に應こたへざるべく準備は致しましたが約四、五十分にて終りましたので待期致したままでしたもう加様な事には馴れたものです

七月二十三日頃送つてくれた慰問の小包は○○出動前

東重町の慰問品と共に受取りました

連日の船中での何よりの楽しみでありました、家の小包

は箱でないので角砂糖はくだけで中で散ばらまきに成

て居りました今後送つて下さる場合には可成木箱で送つ

て下さる御願様ひ致して置きます、

只今宿営地は一寸した部落です野菜物、魚、豚類

は市場にて賣買されて居ります、一寸相場を列記しませう

二尺餘の鯉 壺匹 貳拾□

豚 肉 壺斤 拾□(支那ノ壺斤)

玉 子 七個 拾□

其他野菜物等も皆目方です

野戦に於て一番不自由を感じずるは砂糖ですたとへ手に

入るとしても日々使用する様な訳には参りませぬ

今日の献立は

朝食七時半で 鯉の味噌汁

昼ノ正后 茶碗むし、鯉の煮物

野戦の事です時には塩氣さゝるなめる事の出来ない事も多々あります、さうかと思へば物資の豊富なる地に在りては以上の様な献立が料理自慢の兵隊達に依つて作られます

いざ鎌倉と云ふ時奮斗せねばならない兵隊は營養を取れる時取れと各自より持出しての馳走振りです  
天高く馬肥ゆる候なり

益々意氣軒昂任務に精勵致して居ります故安心致して下さい

十月出の便りで父母上始め子供達も元氣で居る由知り

安心を致しました

追々と冷へて参ります故一層身体を大切に致し一家健

康裡に楽しく暮して下さる

商賣の方中々にむつかしく成つて来た事と思ひます

骨の折れる事でせう、身体や頭を餘りこく使せ

ぬ様自重自愛して働いて下さる

では皆の幸福を祈りつゝ之にて筆を止む

十月二十二日書ク差出日ニ非ラズ

主人より

〇〇〇〇殿へ